



1

2016/JAN
誠美保育園

誠美だより

バラバラって難しい

明けましておめでとうございます。

今年は、ここ数年に比べとても暖かで穏やかなお正月を迎えたように思います。

昨年末といっても先月は、師走よろしく、お楽しみ会、クリスマスの誕生会、新年準備にと精力的に活動した月でした。

そういった中、12月21日、園庭を埋めたくさんのキャンドルに、ただただ無心に火を灯す作業は、私にとつて一年を締めくくる大切な儀式となっています。

あの日、園庭で揺れていたキャンドルは、およそ500個。これは、5歳児とりぐみさんたちが並べてくれたものです。彼らは雀のようにピュンピュンと園庭中を跳ね回って、みるみるうちにキャンドルを並べていきます。以前、碁盤の目のように規則的に並べていた頃は、張ったロープに沿ってキャンドルを並べては、そのロープを移動させてはまた並べるという手順だったのですが、これが大人にも子どもにも意外と難しい。ランダムな配置の美しさに気づいてからは子ども任せで、自由に置いています。この方が子どもたちの運動特

性をずっと活かした方法のようです。

しかあゝし、常に子どもたちは、我々の期待を裏切る。いえ超えるのであります。

「好きなところにどうぞ。」と言った途端、自分なりの配置イメージを持って取り組む子たちが現れ、「ここに丸を作るう」とか「○ちゃん、いっしょにまっすぐ並べよう」とか。なぜかこんな時に限って、持ち前の創造力を発揮し始めるのです。それに、部分部分を楽しむ彼らにとつて、全体のバランスなんてお構いなし。こうなってしまうたら、ああせいこうせいと指図するといった野暮なことはいらないのが「えんちようせい」です。それでも、キャンドルナイト総合演出担当としては、どうしても「宝箱からこぼれた」ような均等にバラバラな配置にしたいのです。

そこで、導入されるのが「イメージの共有」です。作業に入る前に過去のキャンドルナイトの写真を見せます。次にたくさん●を、碁盤の目のように規則的に並べた図と、それを不規則にランダムに並べた図を並べて、バラバラとはどういう事なのかのイメージをしてもらいます。さらに、その●の分布が偏ってムラになっている図も

見せ、バランスよく均等にするととはどういう事なのかのイメージも持つてもらいます。さすがに年長ともなると、こうして求められたイメージを理解して頭に残しながら、興味深げに園庭を走り回ってくれます。

実は今年、こうした提示をした直後、点火用のチャッカマンが足りない事に気づき、私はその場を職員に託し慌てて買い物に走っていたのですが、戻った時の配置は演出担当として大変満足のいくものでありました。個々に想像力で楽しむ事は一人遊びでもできますが、イメージを共有して、みんなで何かをする事も、時にはずっと楽しいという経験してもらいたいです。さあ、今年もごいっしょに…みんなで作るともっと楽しい…そんな一年になることを。

園長 折井誠司

進級・就学へ向けて

今年度も余すところ3ヶ月。進級、就学へ向けて、少しずつ雰囲気盛り上げていきたいと思えます。

特に環境の変化が大きいのは、就学を

する5歳児ですが、園内に限れば2歳児から3歳児への進級です。「生活が変わる」ということには、「人」「場」「時」の3つの要素があります。

- ・友だち、保育者(人)に慣れる。
- ・保育室(場)に慣れる。
- ・生活の流れ(時)に慣れる。

これら一つ一つ、順を追って慣れていくことで、よりスムーズな進級を迎えることができます。

保育室については、2月中頃をめどに、5歳児(とり)が1月中に竣工する「新棟」の部屋へ拠点を移し、かぜグループの活動をベースにしつつも、就学へ向け独立した活動も増えていきます。

その代わりに、2歳児(はなぐみ)が

担任共々1階へ移動し、徐々にかぜグループの生活に慣れていきます。また、0・1歳児も進級先の保育室で過ごす時間を設けるなどしていきます。

活動場所の移動で、送迎の場所等が変更になる際は、あらためてご連絡します。で、毎日の掲示板のご確認をよろしくお願ひ致します。

増築新棟つよつよ竣工

2階テラスの修繕も完了し、増築新棟も12月末に完成、1月の検査を待つていよいよ使用可能となります。昨年3月からの長きに渡り、ご協力ありがとうございました。ただ、新棟と本園舎をつなぐ渡り廊下がこれからとなりますので、実質的な使用は、2月頃からとなります。

カレンダー	
5 (火)	発育測定 (O12)
6 (水)	発育測定 (K)
7 (木)	乳児健診
8 (水)	餅つき会
12 (火)	防災訓練
14 (木)	誕生会
17 (日)	餅つき会 (地域)

1月

- 編集 誠美保育園
- 編集人 折井誠司
- 発行人 折井誠司
- 印刷所 誠美保育園
- 発行所 社会福祉法人 誠美福祉会

〒192-0036 東京都八王子市南大沢5-1-2
電話 042-6775-1555
ファックス 042-6775-6443
Email seihohokuen.jp
http://hokuen.jp/